

平成 26 年 4 月 3 日

報道関係各位

独立行政法人 国立科学博物館

企画展「石の世界と宮沢賢治」

開催およびプレス内覧会実施のお知らせ

国立科学博物館（台東区上野公園、館長：林良博）におきましては、このたび、下記のとおり4月19日（土）から、企画展「石の世界と宮沢賢治」を開催いたしますので、お知らせいたします。

また、本企画展のオープンに先立ち4月18日（金）に、別添のとおりプレス内覧会を実施いたしますので、併せてご案内申し上げます。

国立科学博物館は、平成 26 年 4 月 19 日から 6 月 15 日の期間で企画展「石の世界と宮沢賢治」を開催いたします。

「石の世界」と「宮沢賢治」とは、あまり結びつかない方も多いかもしれませんが、実は賢治の文学作品には岩石や鉱物の名前が数多く登場しています。文学者として有名な賢治ですが、盛岡高等農林学校で地学を学び、各所の地質図を作成している地質学者でもあるのです。この企画展は、宮沢賢治の文学作品に登場する岩石・鉱物を実物資料で紹介したり、宮沢賢治本人が採集した岩石資料を紹介したりする等、宮沢賢治とその作品を通して、石の世界をのぞいてみるという展示となっています。

つきましては、展示のオープンに先立ち、4月18日（金）午後3時00分～4時30分の間、プレス内覧会を実施いたしますので、取材・記事の掲載など本企画展の広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

記

【会 場】国立科学博物館（台東区上野公園 7-20）日本館 1 階 企画展示室

【開催期間】平成 26 年 4 月 19 日(土)～平成 26 年 6 月 15 日(日)

【入 館 料】常設展示入館料のみでご覧いただけます。

（一般・大学生：620 円（団体 310 円）高校生以下および 65 歳以上無料※団体は 20 名以上）

【休 館 日】毎週月曜日、5 月 7 日(水)

ただし 4 月 28 日（月）、5 月 5 日（月）は開館

【主 催】独立行政法人 国立科学博物館

【協 力】岩手大学農学部附属農業教育資料館、岩手大学図書館、
宮沢賢治記念館、石と賢治のミュージアム

【展示内容】別添の「展示の概要」にてご紹介します。

担当研究者のプロフィール



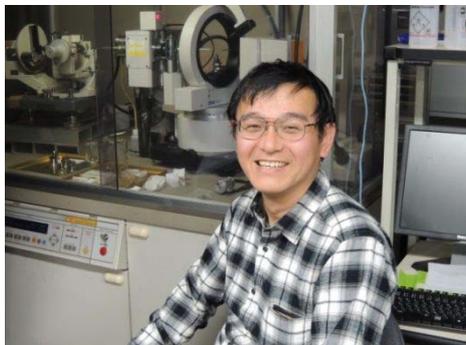
国立科学博物館 名誉研究員（前地学研究部長）

横山 一己（よこやま かずみ）

専門分野は岩石学。堆積岩中の鉱物の年代測定や変成岩、火成岩の成因を求め、東アジア全体のテクトニクスの研究を行う。

現在、日本海周辺の調査を行い、日本海誕生直後の姿の解明について力を入れている。

1950年生まれ。金沢大学卒業、東大理系研究科修了。理学博士。



国立科学博物館 地学研究部 鉱物科学研究グループ長

宮脇 律郎（みやわき りつろう）

専門は結晶化学。希土類鉱物の結晶化学的研究、ペグマタイト産レア・アース・メタル鉱物の化学組成と結晶構造に関する研究、粘土鉱物の生成機構に関する研究など

1959年生まれ。筑波大学自然学類卒業。筑波大学大学院化学研究科修了。理学博士。

本件に関するお問い合わせ先

国立科学博物館 事業推進部 企画展示課 担当：吉野、南部

TEL 03-5814-9175、9883 FAX 03-5814-9899

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

E-mail:kikakuten@kahaku.go.jp

詳細は下記をご覧ください。

<http://www.kahaku.go.jp/event/2014/04kenji/>

企画展「石の世界と宮沢賢治」

プレス内覧会のお知らせ

平成 26 年 4 月 18 日（金）午後 3 時 00 分～／上野・国立科学博物館

国立科学博物館では、企画展「石の世界と宮沢賢治」の開催に先立ち、下記のとおりプレス内覧会を実施いたします。

当日は、担当研究者による展示解説も行いますので、ぜひご参加いただき、記事として取り上げていただければ幸いです。

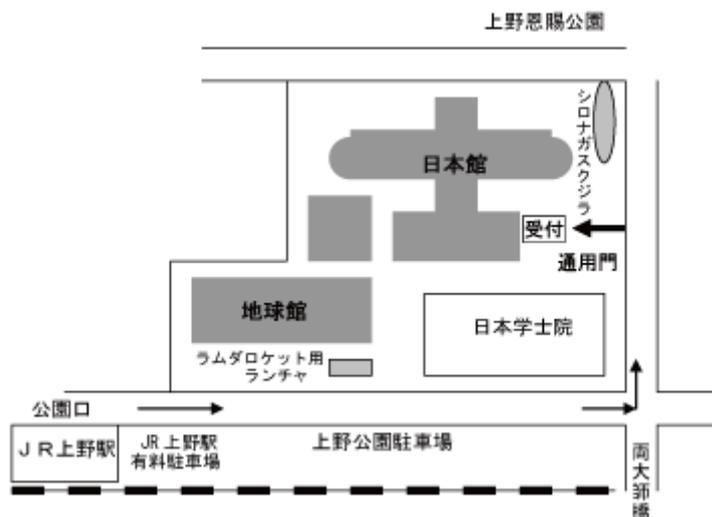
記

【日 時】 平成 26 年 4 月 18 日（金）午後 3 : 00～午後 4 : 30（受付開始午後 2 : 30～）

【会 場】 国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7-20）

【受 付 場 所】 国立科学博物館 事務棟入口 ※通用門からお入りください。

〈交通のご案内〉 JR上野駅公園口から徒歩 5 分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩 10 分、京成電鉄上野駅から徒歩 10 分 ※駐車場の用意はございません。

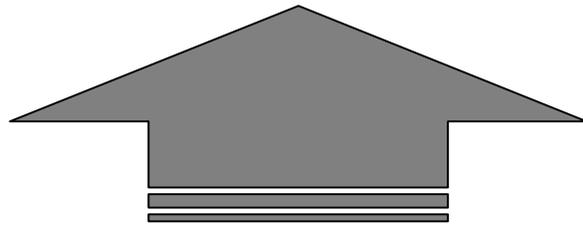


当日のスケジュール

- 午後 2 : 30～ 受付開始（受付場所：事務棟入口 ※通用門からお入りください）
午後 3 : 00～4 : 30 展覧会内覧（会場：日本館 1 階企画展示室）
・担当研究者が展示解説を行い、皆様からのご質問にお答えします。
・展示室内の撮影が可能です。

参加をご希望の方は、別紙「返信用紙」にて 4 月 16 日（水）までにお知らせください。

※事前にお申し込みいただかなくても、当日ご参加できますが、大まかな人数把握をさせていただきたく存じますので、ご返信いただければ幸いです。



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 3 - 5 8 1 4 - 9 8 9 9 >

企画展「石の世界と宮沢賢治」

プレス内覧会 参加票

(平成26年4月18日(金) 午後3時00分~午後4時30分)

(受付:午後2時30分~)

参加をご希望される方は、下記項目にご記入の上、事前にFAXにてご返信
いただければ幸いです。

広報用写真のみの請求も受け付けています。

お手数をおかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。

□ご出席

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所: 〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

メールアドレス: _____

備考 _____

石の世界と宮沢賢治

—展示の概要—

宮沢賢治の文学作品には、石の名前や地質学の専門用語が多数登場します。盛岡高等農林学校で地学を学び、各所の地質図を作成している地質学者でもある賢治と、その作品を通して、石の世界を紹介します。

1 江戸時代・明治時代の石の名前

岩石や鉱物は、江戸時代には形や産地に由来した名前が付けられていましたが、明治時代初期になると海外の影響を受けて名前の付け方が変わっていきました。江戸時代の代表的な書籍、明治時代の教科書、博物館の列品目録などから石の名前の変化を紹介します。

2 博物館と宮沢賢治

国立科学博物館は、明治10年に教育博物館として設立された当初、地学・動物・植物の標本を学校に配布する役割を担っていました。当館で管理していたこれらの標本は、明治22年に帝国博物館（現在の東京国立博物館）に移管されました。賢治は、上京した際、皇室博物館（帝国博物館から改称）の岩石・鉱物標本を見学しています。これらの標本は関東大震災後に再び当館に移管されました。現在も保管している資料の一部を紹介します。

3 「石っこ賢さん」から地質学者へ

小学校の頃から石に興味を持ち、鉱物の採集に熱中した賢治は、盛岡高等農林学校を卒業後、同校の研究生となりました。賢治が採集した岩石標本や、研究生時代に作成した地質図などを紹介します。

4 農学校教諭時代の宮沢賢治

農学校の教諭となった賢治は、生徒とともに地質巡回をしています。そしてイギリス海岸では日本で初めてバタクルミの化石を発見しました。それをもとに東北大学の研究者が発表した論文や、生徒と作成した地質図などを紹介します。

5 文学作品の中の地質学

賢治の文学作品には石の名前や地学の用語が使われているものが多数ありますが、専門的なために、十分な説明がされている文献などはあまりありません。ここでは、「楢ノ木大学士の野宿」、「十力の金剛石」、「気のいい火山弾」などの作品を取り上げ、そこに登場する鉱物や岩石、化石などの実物の標本を、作品とともに紹介します。

本企画展を通じて、岩石・鉱物に広く興味をもっていただければ幸いです。

ご多忙とは存じますが、是非ご観覧・ご取材くださいますよう、ご案内申し上げます。

広報用写真提供

広報用として写真をご用意しております。

国立科学博物館ホームページの「企画展」写真貸出からお申し込みできます。

(http://www.kahaku.go.jp/procedure/rent/sample_photo.php?group=0001347519672417)



ポスター

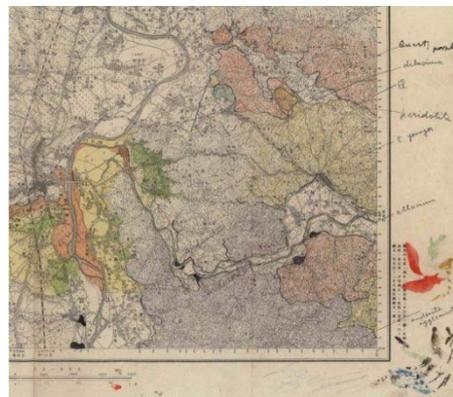
(石の世界と宮沢賢治)

画像提供: 国立科学博物館



宮沢賢治採集資料

所蔵: 岩手大学農業教育資料館



宮沢賢治自筆の地質図

画像提供: 澤井敬一 氏



イギリス海岸

画像提供: 原子内貢 氏



画像提供: 国立科学博物館



カラーダイヤ

画像提供: 国立科学博物館



トルコ石

画像提供: 国立科学博物館



輝安鉱

画像提供: 国立科学博物館

【記事利用の際のお願い】

- * 写真使用は本展の紹介のみとさせていただきます。本展終了後の使用はできません。
- * 写真掲載時には、資料のクレジットを必ずご記載ください。
- * 展覧会の開催情報紹介欄に、会期、入館料、開館時間などの基本情報をご掲載いただく場合は確認のため、校正の段階でお送りください。(記事内容をチェックするものではありません。)
- * ご掲載いただいた場合は、掲載誌等をお送りいたしますようお願い申し上げます。

〈広報に関するお問い合わせ先〉 国立科学博物館 事業推進部 広報・常設展示課 吉野
電話 03-5814-9855 FAX 03-5814-9898
E-mail: shuzai@kahaku.go.jp
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

企画展 The Geological World and Kenji Miyazawa

石の世界 と 宮沢賢治

2014年

4月19日|土|~6月15日|日|

国立科学博物館 [東京・上野公園] 日本館1階企画展示室

開館時間 | 午前9時~午後5時 (金曜日は午後8時まで)

ただし、4月26日(土)~5月6日(火・休)は午後6時まで開館、5月2日(金)は午後8時まで開館

※入館は各閉館時刻の30分前まで

休館日 | 毎週月曜日、5月7日(水) ただし4月28日、5月5日は開館

入館料 | 一般・大学生620円(団体310円) / 高校生以下および65歳以上無料 ※団体は20名以上

主催 | 国立科学博物館

協力 | 岩手大学農業教育資料館 / 情報メディアセンター、宮沢賢治記念館、石と賢治のミュージアム

資料提供 | 林風舎